

家庭学習ガイド



6年生の学習

自主性を尊重しつつ、

見守り・励まし続けましょう。

はじめに

6年生では、学校で習う内容の予習・復習に加え、これまでに習った学習の中から苦手な内容を取り立てて復習すること、漢字や計算の力を付けること、発展的な学習に取り組むことなどが求められてきます。学校からの宿題に加え、自ら進んで学ぶ態度を養うために、本校では、自学（自主学習）を推奨しています。とくに、高学年は、基本的な知識や技能を高めるための日々の宿題に加えて、自分で課題を見つけて学習に取り組めるよう学校でも指導をしていきます。

また、この時期、子どもには次第と自我が芽生え、人に言われてするのをいやがる、いわゆる反抗期を迎えます。ですから、学習を頭ごなしに押し付けるのではなく、発達段階を配慮しながら目標をはっきりと持たせ、その達成のためにどうすればよいかということ考えた小さいステップごとの目標を持たせること等で自主性を伸ばすことが重要です。

望ましい学習習慣を身に付けるために

- ① 学習する時間帯を決める。
- ② 学習する場の整理整頓を徹底する。
- ③ 今日やるべき課題を確認する。
- ④ 学習時は、テレビなどを消す。



学習時間のめやす 60分以上

6年生で身につけたい力

- ① 6年生で習う181字程度の漢字を読んだり書いたりできる。
- ② 調べたことが伝わるように、段落相互の関係に気をつけて文章を書くことができる。
- ③ 聞き手が内容を味わえるように朗読する。
- ④ 短歌や俳句、古典などに親しむ。
- ⑤ 分数のかけ算・わり算の意味を理解し計算できる。
- ⑥ 立体（角柱・円柱）の体積を求めることができる。
- ⑦ 比や比例の意味を理解し文字を使って式に表すことができる。
- ⑧ 歴史上の人物や文化遺産について理解する。



学習の進め方

- ① 学校からの手紙を渡す。
- ② 机の周りを整頓する。
- ③ テレビやゲーム，音楽を消す。
- ④ 学校の宿題をする。
- ⑤ **自主学习**をする。
- ⑦ 机の上を片付ける。
- ⑧ 次の日の準備をする。



自主学习の例



- ・ 漢字ドリルや計算ドリルの復習…間違えたところを確かめておく。
- ・ 市販の問題集を活用する。
- ・ 音読…漢字を正しく，気持ちを込めて，聞いている人に意味が分かるように読む。
- ・ 読書…物語やいろいろな種類の本を読む。
- ・ 漢字の書き取り…書き順や字形，送りがなに気を付けて書く。
正しい姿勢で，丁寧にゆっくり書く。
- ・ 日記…習った漢字やかなを使って書く。出来事だけでなく，考えや意見なども加えて詳しく書く。
- ・ 国語…わからない言葉の意味を調べる。ことわざ・慣用句・故事成語を調べてみる。
漢字辞典を使って漢字調べ。 詩や短歌・俳句などを読んだり作ったりする。
- ・ 算数…文章題や計算問題をつくる。 今日学習した復習。
- ・ 社会…都道府県名，県庁所在地の復習，主な世界の国の位置，
大陸・海洋名，歴史上の人物とでき事
- ・ 理科…植物や生き物の観察，実験器具の名前や用語の確認
- ・ 縄跳び、鉄棒、マラソンにチャレンジ
- ・ スケッチや工作にチャレンジ
- ・ パソコンを使って、検索や文字の打ち込み（家の人と相談して）